

会報 第23号 新年号(平成24年) 島根県精神当事者連絡会



年頭あいさつ 会長 Sさん

あけましておめでとうございます。23年は、総会(浜田)、ほほえみの会イベント(雲南)、交流会(大田)、どれも内容のある会になったと思います。24年も、このような年になれば良いと思っています。研修会が残っていますが、出雲でありますので大勢の方の参加を期待しています。テーマも24年から施行される新法についての説明です。24年が、良い年になるか、ならないか、当事者自身の熱意にかかっていると私は思っています。私は、なぜか、24年は、とても良い年になるような気がします。

無題 ペンネーム S.E

毎年、冬になると思い出すことがある。10年前の12月20日、私は、会社へ行こうと車のエンジンをかけていた。そしたら、急に空もようがおかしくなり雪が降ってきた。前日、会社を無断欠勤した。その日の夕方、私の職場の上司が来て、家内と3人でいろいろ話した。

“人間関係で悩んでいるか!?”と聞いたりして30分間話をして、帰り際に上司が家内に“奥さん明日病院に連れて行ってください”と言っていた。病院では、先生がいろいろ聞いてきて、そく入院という形になった。それから、時が流れ、現在は桑友(まるべりーひかわ)で内職し、自動車のブレーキのボルトとナット組み立て、斐川生協病院のチラシ折り、来間屋の生姜糖の袋づめ等を行っている。一日、AM9:00~PM3:00までの仕事だから、無理せずに、マイペースでやっている。現在、妻子とは別居で、実家の母(84歳)と2人で生活をしている。食事は私がスーパーへ買い物に出かけ、母が料理を作ってくれる。私が糖尿病の為、食事制限がある。中性脂肪は、今月300を越えた。ヘモグロビンA1cは、7.2~5.9まで下がった。これからは、野菜中心で、腹8分目で楽しく食事をしたいものだ。

落ち葉、もみじ美しき世界 ウォルフ、ガング

雪が葉に溜りやがて落ちゆく、朝の景色・・・

陽はやがて大地を照らし出すよ。秋のもみじは美しい。けれど何か物哀しさを感じさせてくれる。生きているから感じる景色の美しさ、落ち葉をはぐれば、何か年輪のように積み重なって。それは木々を育む栄養となるよ。人の心も生きている。そして継がってる。

複雑な世界、涙多き・・・

今は、複雑な社会に生きている。人の心も冷たく感じることもさえる。精神を持った人の心はどこか病んでいる。どれだけ健康になりたいと願ったのか!涙多き、人の心は簡単にはゆかないけれど、健康な人にはない原石と言うか、輝くものを持っている。磨けばダイヤモンドのように輝くよ。複雑な世界でも、生き抜く力を持っている。病んでいても決しておとらない力を。

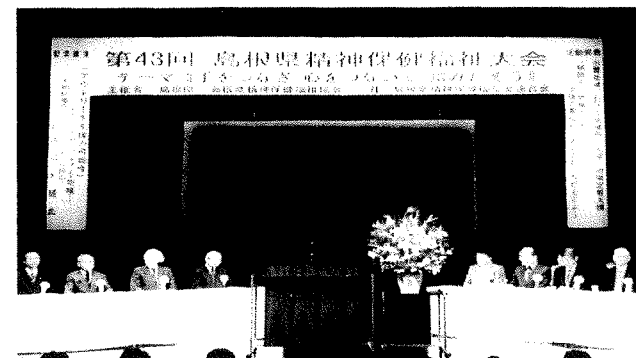
障がい者に対する、差別・偏見をなくすために、シルバーリボンのキャンペーンを行っています。ぜひ、御協力をお願いいたします。

平成23年度第43回精神保健福祉大会について

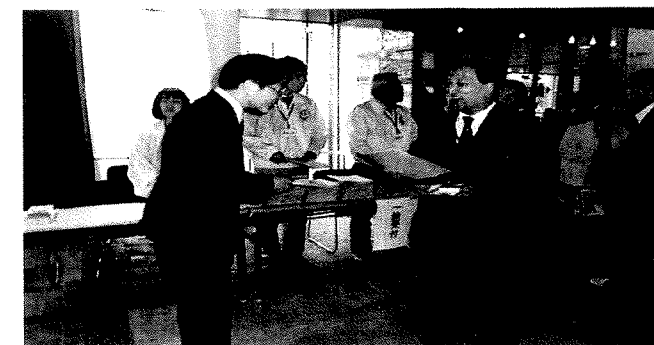
今回の精神保健福祉大会「平成23年11月8日(ビッグハート出雲にて)」には、島根県精神当事者連絡会も、積極的に参加・協力しました。

来賓として、会長の参加を始めとして、連絡会の啓蒙パンフレットの手渡し(235部)や、偏見・差別をなくすシルバーリボンの販売を行いました。

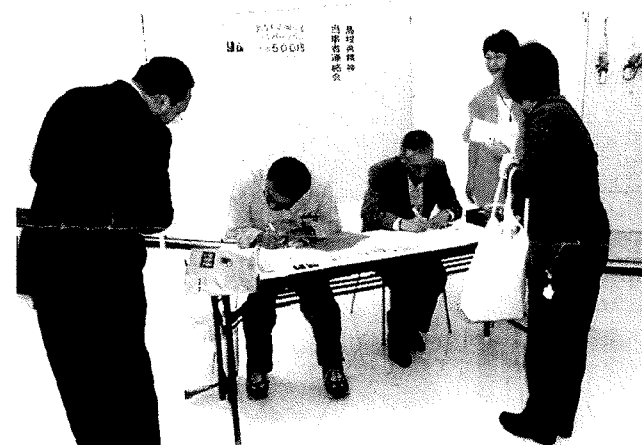
来場は、約300名で、盛り上がった大会となりました。次回の浜田大会にも、積極的に参加・協力したいと考えています。



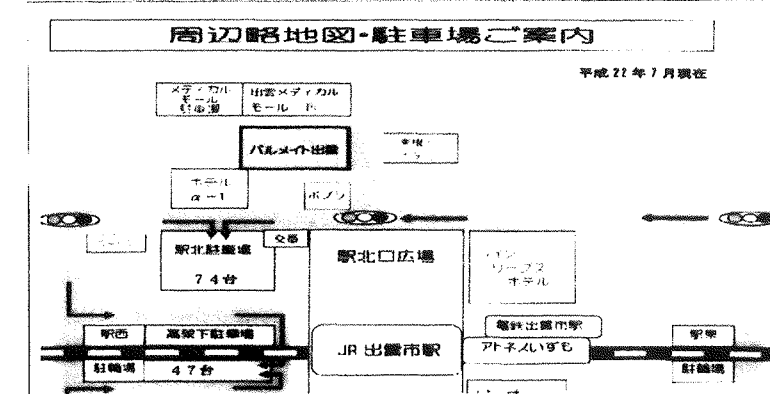
大会の様様



パンフレットの配布



シルバーリボンの販売



駐車券をお持ちくだされば、会場にて無料のスタンプを押します。(北口、西口、南口)

研修会...案内図

第六回島根県精神当事者連絡会研修会

日時:平成24年2月12日(日)13:30~15:30

場所:パルメイト出雲 4F ホール(出雲駅北口 徒歩5分)・・・案内図を参照にしてください。

主催:島根県精神当事者連絡会

後援:島根県精神保健福祉会連合会・島根県精神保健福祉士会

テーマ:総合福祉法の概要(ガイドライン) 知ろう・学ぼう・考えよう・これからの障がい者福祉

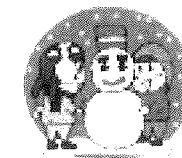
内容:総合福祉法の概要説明

講師:県立心と体の相談センター所長 永岡 秀之氏

質疑・応答

備考:当事者の方はもちろん、家族・関係者の方のご来場をお待ちしております。

参加料は、無料です。



原稿を募集します。掲載された方は、若干の御礼をしますので、お願いいたします。